階段昇降機・段差解消機ご利用の皆様へ　　平成 23 年 3 月

計画停電（輪番停電）実施時の階段昇降機・段差解消機のご利用に関しまして

平成 23 年 3 月 11 日(金)に発生しました、東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、日頃より弊社製品をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、今回の地震に伴い東京電力株式会社及び東北電力株式会社では計画停電（輪番停電）を実施しております。これにより階段昇降機・段差解消機の一部で思わぬ障害が発生する可能性がございます。それらの障害を未然に防ぐ方法、また障害が発生した場合の対処方法を下記に説明させていただきます。復旧後も安心してお使いいただくために、予め印刷の上取扱説明書と共に大切に保管して頂くことをお勧めいたします。

◎全機種共通

計画停電が予定されている時間帯及びその前後 30 分間は、階段昇降機・段差解消機のご利用を控えるようお願いいたします。

◎機種別の対処方法

□シンフォニーＥＡ６

シンフォニーＥＡ６はバッテリー駆動ですので、停電の間でも一定時間稼働することが可能です。しかしながら、バッテリーが切れた場合その場で停止し動かなくなります。また停電により昇降路内の障害物を視認しづらくなります為、思わぬ事故の原因となりかねません。よって、停電中のご利用を控えるようお願いいたします。

＜停電前の準備＞

本体左側面　下側にあるキースイッチを「１」から「０」に回して、電源を切ってください。

＜停電終了後の復帰方法＞

本体左側面　下側にあるキースイッチを「０」から「１」に回して、電源を入れてください。

＜準備を行わなかった場合＞

停電開始と同時にバッテリーに電気が供給されなくなり、それを知らせる警告音が鳴ります。警告音は、本体左側面　下側にあるキースイッチを「１」から「０」に回し、電源を切ることによって停止させることができます。

そのまま鳴り続けますとバッテリー内の電気が放電され、バッテリー内の電気が空になりますと、使用できなくなり再び充電できなくなります。バッテリーの交換が必要です。

＜復帰を行わなかった場合＞

バッテリー内に電気が供給されない状態となっていますので徐々に放電され、バッテリー内の電気が空になりますと、使用できなくなり再び充電できなくなります。バッテリーの交換が必要です。計画停電の間であれば、電源を切ったままでも放電しきることはありませんが、復帰後は必ず電源を入れてください。

□シンフォニーＥＡ７

シンフォニーＥＡ７はバッテリー駆動ではありません。よって停電中は稼働することができません。停電となった場合瞬時に停止し、再び電源供給が始まるまで一切の運転ができませんのでご注意ください。

＜停電前の準備＞

上下階操作ボタンのキースイッチを回し、緑色のランプが消灯していることを確認してください。

主電源スイッチを「ON」から「OFF」に回して、電源を切ってください。

＜停電終了後の復帰方法＞

ご利用になられる前に行って下さい。停電終了後すぐに復帰させる必要はありません。

主電源スイッチを「ON」から「OFF」に回して、電源を入れてください。

上下階操作ボタンのキースイッチを回し、緑色のランプが点灯していることを確認してください。

□フレックスステップ

フレックスステップはバッテリー駆動ですので、停電の間でも一定時間稼働することが可能です。しかしながら、バッテリーが切れた場合その場で停止し動かなくなります。また停電により周辺の障害物を視認しづらくなります為、思わぬ事故の原因となりかねません。よって、停電中のご利用を控えるようお願いいたします。

＜停電前の準備＞

階段の状態にし、手すりに設置してある非常停止ボタンを押してください。

キースイッチがある場合は、キースイッチを「１」から「０」に回して、フレックスステップが稼働できない状態にしてください。

＜停電終了後の復帰方法＞

手すりに設置してある非常停止ボタンを解除してください。

キースイッチがある場合は、キースイッチを「０」から「１」に回して、フレックスステップが稼働できる状態に戻してください。

＜準備を行わなかった場合＞

停電開始と同時にバッテリーに電気が供給されなくなり、それを知らせる警告音が鳴ります。

警告音は手すりに設置されている非常停止ボタンを押すことによって、停止させることができます。そのまま鳴り続けますとバッテリー内の電気が放電され、バッテリー内の電気が空になりますと、使用できなくなり再び充電できなくなります。バッテリーの交換が必要です。

＜復帰を行わなかった場合＞

フレックスステップは非常停止ボタンが押されていたり、キースイッチにより電源が切れた状態であっても、停電終了と同時に充電が開始されます。ご利用になられる前に復旧を行って下さい。ただし停電が長期にわたって行われた場合、バッテリー内の電気が放電しきってしまい、再び充電できなくなる場合があります。この場合、バッテリー交換が必要です。

□イージーリフト

イージーリフトはバッテリー駆動ですので、停電の間でも一定時間稼働することが可能です。しかしながら、バッテリーが切れた場合その場で停止し動かなくなります。また停電により周辺の障害物を視認しづらくなります為、思わぬ事故の原因となりかねません。よって、停電中のご利用を控えるようお願いいたします。

＜停電前の準備＞

手すりに設置してある非常停止ボタンを押してください。
キースイッチがある場合は、キースイッチを「１」から「０」に回して、イージーリフトが稼働できない状態にしてください。

＜停電終了後の復帰方法＞

手すりに設置してある非常停止ボタンを解除してください。
キースイッチがある場合は、キースイッチを「０」から「１」に回して、イージーリフトが稼働できる状態に戻してください。

＜準備を行わなかった場合＞

停電開始と同時にバッテリーに電気が供給されなくなり、それを知らせる警告音が鳴ります。警告音は手すりに設置されている非常停止ボタンを押すことによって、停止させることができます。そのまま鳴り続けますとバッテリー内の電気が放電され、バッテリー内の電気が空になりますと、使用できなくなり再び充電できなくなります。バッテリーの交換が必要です。

＜復帰を行わなかった場合＞

イージーリフトは非常停止ボタンが押されていたり、キースイッチにより電源が切れた状態であっても、停電終了と同時に充電が開始されます。ご利用になられる前に復旧を行って下さい。ただし停電が長期にわたって行われた場合、バッテリー内の電気が放電しきってしまい、再び充電できなくなる場合があります。この場合、バッテリー交換が必要です。

□デイリーステージ　タイプ５　及び　タイプ６

デイリーステージはバッテリー駆動ではありません。よって停電中は稼働することができません。停電となった場合瞬時に停止し、再び電源供給が始まるまで一切の運転ができませんのでご注意ください。

＜停電前の準備＞

上下階操作ボタンのキースイッチを回し、緑色のランプが消灯していることを確認してください。

＜停電終了後の復帰方法＞

ご利用になられる前に行って下さい。停電終了後すぐに復帰させる必要はありません。
上下階操作ボタンのキースイッチを回し、緑色のランプが点灯していることを確認してください。

□デイリーステージ　タイプ１

デイリーステージはバッテリー駆動ではありません。よって停電中は稼働することができません。停電となった場合瞬時に停止し、再び電源供給が始まるまで一切の運転ができませんのでご注意ください。

＜停電前の準備＞

上下階に操作ボタンがあり、キースイッチがある場合は　デイリーステージ　タイプ５及びタイプ６と同様の操作を行って下さい。それ以外であれば、停電前の準備を行う必要はありません。

＜停電終了後の復帰方法＞

上下階に操作ボタンがあり、キースイッチがある場合は　デイリーステージ　タイプ５及びタイプ６と同様の操作を行って下さい。停電後復旧のための操作を行う必要はありません。

□タスカルりふと　及び　テクノリフター

タスカルりふとはバッテリー駆動ではありません。よって停電中は稼働することができません。
停電となった場合瞬時に停止し、再び電源供給が始まるまで一切の運転ができませんのでご注意ください

＜停電前の準備＞

カゴ内にあるキースイッチを回し、電源を切ってください。

＜停電終了後の復帰方法＞

ご利用になられる前に行って下さい。停電終了後すぐに復帰させる必要はありません。
カゴ内にあるキースイッチを回し、電源を入れてください。

□いす式階段昇降機　タスカル　ＳＴⅢ　ＳＴⅡ　ＯＳＴ

バッテリー駆動ではありません。よって停電中は稼働することができません。
停電となった場合瞬時に停止し、再び電源供給が始まるまで一切の運転ができませんのでご注意ください。

＜停電前の準備＞

電源プラグをコンセントから抜き、ひじ掛け下の電源キースイッチを「切」にしてください。

＜停電終了後の復帰方法＞

ご利用になられる前に行って下さい。停電終了後すぐに復帰させる必要はありません。
電源プラグをコンセントに差し込み、ひじ掛け下の電源キースイッチを「入」にしていただき、ひじ掛け側面のランプが点灯することを確認の上、操作してください。

□いす式階段昇降機　タスカル　アルーラ　SRS

バッテリー駆動ですので、停電の間でも一定時間稼働することが可能です。しかしながら、バッテリーが切れた場合その場で停止し動かなくなります。また停電により周辺の障害物を視認しづらくなります為、思わぬ事故の原因となりかねません。よって、停電中のご利用を控えるようお願いいたします。

＊注意＊

やむを得ずご利用になる場合は、レール端部での速度減速機能が働かなくなります。その結果、安全装置（衝突検知）が働き、停電復旧後も上下動作ができなくなる可能性があります。ご利用を控えるようお願いいたします。

＜停電前の準備＞

充電器の電源プラグをコンセントから抜き、ひじ掛け下の電源キースイッチを「切」にしてください。

＜停電終了後の復帰方法＞

充電器の電源プラグをコンセントに差し込み、ひじ掛け下の電源キースイッチを「入」にして頂き、ひじ掛け先端のランプが点灯することを確認の上、操作してください。

＜準備を行わなかった場合＞

すぐに警告音等は鳴りません。充電器の電源ランプが消灯します。充電不足となりますと、警告音が鳴ります。警告音はひじ掛け下の電源キースイッチを「切」にすることで鳴りやみます。

＜復帰を行わなかった場合＞

コンセントから電源プラグを抜いたまま長時間放置しますと、充電器内の電気が放電しきってしまい、再び充電が完了するまで多くの時間を必要とします。また、場合によっては再充電ができなくなることがあり、交換が必要となります。

□いす式階段昇降機 シュプール

バッテリー駆動ですので、停電の間でも一定時間稼働することが可能です。しかしながら、バッテリーが切れた場合その場で停止し動かなくなります。また停電により周辺の障害物を視認しづらくなります為、思わぬ事故の原因となりかねません。よって、停電中のご利用を控えるようお願いいたします。

＜停電前の準備＞

駆動部背面（壁側）のメインスイッチ（赤）を押し「切」にして頂き、電源ランプ（青）が消灯したのを確認の上、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

＜停電終了後の復帰方法＞

充電器の電源プラグをコンセントに差し込み、駆動部背面（壁側）のメインスイッチ（赤）を引っ張り「入」にしてください。駆動部中央の電源ランプ（青）が点灯することを確認の上、操作してください。

＜準備を行わなかった場合＞

充電ポイント外れの警告音が約 25 秒間なり続けます。その後はスリープ（省電力）モードとなります。充電不足となりますと、エラー音が鳴り　エラー「Ｅ５０」が表示されます。駆動部背面（壁側）のメインスイッチ（赤）を押し「切」にすることで、エラー音は鳴りやみます。

＜復帰を行わなかった場合＞

コンセントから電源プラグを抜いたまま長時間放置しますと、充電器内の電気が放電しきってしまい、再び充電が完了するまで多くの時間を必要とします。また、場合によっては再充電ができなくなることがあり、交換が必要となります。

ご不明な点等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

広洋産業株式会社
TEL：03-3984-5640
FAX：03-3984-5476
E-mail：symphony@koyoeng.com